

研究機関：広島大学

研究課題名
口腔癌の臨床病態及び治療方針の決定因子に関する各年代別後ろ向き臨床統計研究
研究責任者名 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 分子口腔医学・顎顔面外科学 教授 岡本 哲治
研究期間 平成29年12月19日(倫理委員会承認後)～平成31年3月31日
対象者 1997年4月1日～2017年12月31日の期間に、広島大学病院 顎・口腔外科を受診し、口腔癌と診断され加療された口腔癌患者。
意義・目的 日本では超高齢社会を迎え、高齢口腔癌患者は増加しています。特に今後増加することが予想される超高齢者の口腔癌の臨床病態の特徴を、他の年代と比較検討し、その治療方針の決定に関与する諸因子を明らかにすることは、今後の治療成績の向上に大きく貢献すると期待されます。
方法 本研究は、診療録（カルテ）と病理報告書の情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は、年齢、性別、癌の部位と進行度、血液検査値、既往歴などです。病理報告書からは、癌の分化度、浸潤様式、切除断端の状態などです。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関 なし
試料・情報の管理責任者 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 教授 岡本 哲治
個人情報の保護について 調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口 〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5667 広島大学病院顎・口腔外科 職名助教 吉岡 幸男